

東京福祉大学

2025年度 一般選抜1期 2科目型（1月25日）

選択科目 試験問題

（制限時間120分で各自選択した2科目を受験）

「現代の国語・言語文化」	・・・・・・・・	P.1～P.4
「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」	・・・	P.5～P.7
「数学Ⅰ・A」	・・・・・・・・	P.8～P.9

あなたの受験票に記載されている科目で受験すること。記載されている科目以外で受験しても無効になります。

※試験開始の合図があるまで、開いてはいけません。
※この問題用紙は試験終了後、持ち帰ってください。

受 験 番 号

氏 名

2025年度 一般選抜1期 2科目型（1月25日）

現代の国語・言語文化

※問題は次のページからです。

【問題】次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

関係が希薄になってきて、人間がバラバラになっている、というのは随分前から感じていることでした。たとえば大学や会社の慰安旅行の類がなくなってきた。これもまた、「個」を立てようとした結果です。

東日本震災の後、「絆^①」という言葉がよく使われ、その大切さが改めて説かれるようになりました。その一方で、そうしたフウチョウ^①への違和感を口にする人もいました。「絆」という言葉はなんとなく気持ち悪い、ギゼン^②的だ。そんな反発をおぼえたようです。

私はその頃、これをきっかけに絆の大切さ^④を考えるのは結構なことじゃないか、と思ったほうでした。たしかにケチをつけようと思えば、いろいろ言えることでしょう。しかし、そういうことはあまり気にしないようにしています。文句を言えばキリがない。「ア」、そのいい面を考えていけばいいだろう、と思ったのです。

絆の問題が、一番わかりやすく表れたのが、親子の関係の変化です。親子関係は、子どもが社会に出てからの人間関係の基本にもなります。その絆が明らかに薄くなった。

以前から気になっていたのは、団塊の世代の人々がしばしば、「老後は子どもの世話にはならない」と言っていることでした。親孝行といった道徳をなくしていけば、当然、そういう考え方になります。「私は親孝行をしない。よって子どもも私に孝行する必要はない」となるからです。

でも、体が動かなくなれば他人に迷惑をかけざるをえません。それでいいのです。世の中には元気でも迷惑な人だって、たくさんいます。他人に迷惑をかけずに亡くなるのが一番いいというのならば、災害で死んで、遺体も見つからないのが理想だということになってしまふ。いくら何でも、それはおかしいと思うでしょう。

「子どもの世話にならない」という考え方を持つ人は、それを一種の美学だと捉えているのかもしれませんが。しかし、社会全体がそういう考え方に向かうのは、ちょっと危ない傾向に思えます。それは、「子どもの世話をしない」ということの裏返しだからです。「イ」、「人のことなんか知ったこっちゃない」ということです。これは実は人間関係において、手抜きをしているということです。このことは、「自分の体は自分だけのもの」という考え方にもつながります。そして自殺も「俺の勝手」になってしまふ。

都市化が進むと、濃密な人間関係を持ちづらくなる。それは今に始まったことではありません。荻生徂徠^{おぎゅうそらい}*は、そのことを「江戸の人は旅宿人だ」と表現していました。給料が悪いとか何とか言つて、すぐにいなくなる。根付かない。

代々、同じところで働くことが前提の社会ならば、自分だけではなくて子孫のことも考える。しかし、都市化が進むとそうではない人が増えていく。今でいう「ノマド」*もそんなものでしょう。

でも、人間がどこからも自由であるなんてことはありません。どこかに所属しないとイケない。社会性動物であつて、ロビンソン・クルーソーではられないのです。

若い人がそういうものを嫌がるのはわかります。私自身、そういう気持ちになかったわけではないのです。

大学なんかよりも、もっと自由なキョウグウ^③で働きたいとも思っていました。教授から「助手になれ」と言われたときも、最初は嫌がったくらいです。実際に大学で働き始めると、滅^⑦□奉□の世界そのもの。「騙^{だま}された」と思つたものです。

「ウ」集団というのは煩^{わづら}わしいものです。慰安旅行が、かえつてストレスになることも十分あります。坂口安吾^{あんご}*は農村の嫌らしさを書いていました。

そういう気持ちは理解できるのですが、集団への反発をもとに「個」^⑧を立てるほうばかりに進むと、今のような社会になってしまいます。「個」を立てるといふよりは、社会の絆を解体する方向に出てしまふ。どこか易^{やす}きにつ

いてしまった、という面がありました。その状態への反動もしくは反省が、震災を機に突出して現れたのでしょうか。そのツケが、最悪の形で出ているのが、かつてはなかったタイプの犯罪です。

欧米は、「個」を立てる一方で、絆を維持する機能を教会が持っていたと考えられます。ところが、日本、特に都市では、そういう存在がなかったため、結果として新宗教に向かう人が増えてしまった。そういう宗教が全部否定されるようなものではないのですが、その中にオウム真理教*もあつたわけです。あんなものに絆を求めるくらいならば、昔ながらのふつうの絆があつたほうがいい。そう考えるのがふつうでしょう。

日本の場合は、絆、共同体の代用品として会社が機能してきました。戦後かなりの間は、これがきちんと機能してきた。「エ」、そこにも「個」を立てるようになっていった。業績主義、成果主義です。

しかし、その方向性が本当に正しいのかどうかは怪しい。そう多くの人が薄々感じているのではないでしょうか。成果主義を突き詰めていけば、当然のことながら、あまり仕事ができない人は不要になる。では、その人を追い出せばいいのか。その企業単体のことを短期的に見れば、追い出すことが正解でしょう。でも、それは結果的に社会に負担を押し付けることになる。自分たちの持っているマイナスを単に社会につけかえるだけです。

かつてのムラのような完全に閉じられた世界のことを考えてみればわかります。誰かを切ったり捨てたりしたとしても、ムラの中で、その人と常に顔を合わせなくてはならない。その気まずさや厄介さを考えると、そんなに簡単に切り捨てることはできない、と考えるほうがふつうでしょう。

うっかりすると、恨みつらみで事件を起こすかもしれない。今の日本は、かつてのムラ社会ほどではないにせよ、やはり半分くらいは閉じられたような社会です。そこでは、誰かを簡単にクビにすると、別の厄介を呼び込むことになりかねない。

アメリカのようにクビにしても平気、というようなことは日本では成り立ちません。土台の文化が違うのです。企業が、構成メンバーの安定や幸せを求めるのならば、欧米式の業績主義、成果主義には無理があります。メンバー全員が有能だなんてことはありえないからです。ある程度は、できない人が必ず混じっている。そのことをまず認めなくてはならない。

そもそも仕事のかんりの部分は、できない人のフォローです。

近頃よく、「雇用の流動性」といったことが議論されています。「うちの会社では活躍できないけれども、よそに行けば活躍できる人材もいる。そういうミスマッチをなくすためには、流動性を高めたほうがいいのだ」といった^④リクツを言う人もいる。しかし、ここにはちよつとウソがあります。実際にはそんな人材は滅多にいません。こっちで活躍できていない人は、あつちに行つても活躍できない。本当にミスマッチのせいでくすぶっている人なんて、ごくわずかです。「オ」、その程度のミスマッチならば、かなりの部分は社内の異動だけで解決できるはずでしょう。

こんなふうに人の使い方がおかしくなったのは、人を見る目を持つ人物が減ったからです。かつては上司が新聞読んでお茶飲んでいて、のんびりしていた。それで許されたのは、上司には人を見る目があるということが前提にあつたのです。

*荻生徂徠……………江戸時代中期の儒学者、思想家。

*ノマド……………元々「遊牧民」「放浪者」を意味する言葉。日常の仕事を決まった職場ではなくカフェやコワーキングスペースなど自由に移動して働くスタイルのことを指す。

*坂口安吾……………第二次世界大戦前から戦後にかけて活躍した日本の小説家、評論家、随筆家。

*オウム真理教……………あさはらしょうこう麻原彰晃（本名…まつもとちづお松本智津夫）が創始者・教祖として設立した団体で、一九九五年、地下鉄内に化学兵器サリンをまいて無差別大量殺人に及ぶなど、数々の凶悪事件を敢行した。

問一 本文中の傍線①～④の片仮名を漢字に直しなさい。

- ① フウチョウ ② ギゼン ③ キョウグウ ④ リクツ

問二 本文中の傍線⑦の□内に適切な漢字を一字ずつ入れて四字熟語を完成させなさい。

滅□
奉□

問三 本文中の「ア」～「オ」に入る最も適切な接続語を次の語群①～⑤から選んで番号で答えなさい。
ただし、同じ語を二度以上使ってはならない。

語群… ① ところが ② むしろ ③ しかも ④ 要は ⑤ そもそも

問四 次の文章①～⑤を読み、本文の内容に合致しているものは○、合致していないものには×を付けなさい。

- ① 筆者は東日本大震災後、「絆」の大切さに違和感や反発を覚えるようになった。
② 「老後は子どもの世話にならない」と言う人もいるが、体が不自由になれば頼って構わない。
③ 人間はどこからも自由ということではなく、社会性動物であり、何かに属していなければならぬ。
④ 能力の低い者は企業にとってマイナスなのだから、追い出してしまうことが正解である。
⑤ 日本に欧米式の業績主義・成果主義を根付かせるためには、「雇用の流動性」が必要不可欠である。

問五 本文中の傍線④「絆の大切さ」と傍線⑥「個」を立てる」ということについて、あなたはどのように考えますか。自分自身の体験や本文の内容に触れながら、あなたの考えを四〇〇字から六〇〇字で述べなさい。

2025年度 一般選抜1期 2科目型（1月25日）

英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ

※問題は次のページからです。

1 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい（固有名詞はそのまま使用してよい）。

The June heat in Philadelphia was blistering. Even before the sun came up, it was hot. Thomas Jefferson of Virginia did his best to stay cool as he wrote in the room he had rented.^① He was writing a letter. But it was no ordinary letter.

Along with Jefferson, important men from all thirteen American colonies had come to Philadelphia. They planned to do something brave and dangerous. The colonies were declaring their^② freedom from Great Britain. They were going to create a new country—the United States of America.

Thomas Jefferson was chosen to write a public letter to the British king listing all the reasons why people in America were rebelling. Jefferson also wanted the letter to show other countries in Europe why this was the right decision for America. It took Jefferson only a couple of weeks to finish one of the most important documents in history: the Declaration of Independence.^③

Sending an announcement like this—a declaration—meant that the colonists in America would go to war. The British army was large and powerful. The colonists didn't even have an army. The chances were slim that the Americans could win. Many would certainly die. And even if by some chance the colonists did win their freedom, could thirteen different colonies create a new country together?^④

Each day Jefferson would discuss the ideas for the declaration with some of the other men who had gathered in Philadelphia. After these talks, Jefferson would sometimes tear up his most recent draft of the declaration and start over.

He wanted to get every word just right.^⑤ The declaration had to explain more than why the colonies could no longer live under British rule. More importantly, it had to tell the world what this new country hoped to stand for. It would not have a king. It would set up a government in which ordinary men decided the laws.

After the Declaration of Independence was finished, it was signed on July 4, 1776. It has become one of the most important statements of freedom. It has inspired people around the globe to fight for their freedom as well. Thomas Jefferson wrote, "We hold these truths to be self-evident, that all men are created equal." This meant that this new United States would treat everyone the same. Jefferson may not have realized how powerful those simple words^⑥ would be for hundreds of years to come.

出典 Michael C. Harris. *What Is the Declaration of Independence?* New York: Penguin Workshop, 2016（一部改変）

<注>

Philadelphia：フィラデルフィア（米国ペンシルベニア州の都市）

blistering：（水ぶくれを起こさせるほど）とてもあつい

Thomas Jefferson：トマス・ジェファソン（1743–1826、米国の第3代大統領）

Virginia：バージニア植民地（現在の米国バージニア州）

self-evident：自明の

問題

問1 下線部①を日本語に訳しなさい。

問2 下線部②はどのようなことを言っているのか、日本語で具体的に述べなさい。

問3 下線部③を日本語に訳しなさい。

問4 下線部④を日本語に訳しなさい。

問5 下線部⑤について説明したものとして適当なものを、以下の(A)～(D)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

(A) 独立宣言で、植民地では王を^{いただ}戴くことはないと言明する必要がある。

(B) 独立宣言を通じて、新しい国が何を我慢しているのかを世界に伝える必要がある。

(C) 独立宣言には、植民地がどれほど長く英国の支配下で生活してきたかという理由以上のことが説明される必要がある。

(D) 独立宣言で、普通の人々により法律が決定される政府を設立すると述べる必要がある。

問6 下線部⑥はどのようなことを指しているのか、英語で抜き出しなさい。

2 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい（固有名詞はそのまま使用してよい）。

I'll wait until my niece takes me shopping. "I want to buy some wool," I tell her. "I want to knit Leonard a scarf." "But you don't knit," she says. ① She looks at my crooked hands and quickly looks away again. "And Leonard doesn't go out any more." But Petra takes me to the wool shop anyway.

"I want to buy some blue wool," I say to the woman in the shop. "The color of my husband's eyes." I touch a ball of blue wool that feels as soft as a bird's feathers. "Isn't this a little too fine?" asks the woman in the shop. "No, it's just right."

Later, tired after my shopping, I lie back in my armchair and have a little sleep. When the car stops outside, I am still half asleep, and in my mind I see a younger Leonard ② standing at the door. His back is as straight as a piece of wood, and his blue eyes smile.

"Is anyone home?" Dan calls. I wake with a jump. "Here we are, Mr. Phipps," Dan says to Leonard. Holding Leonard's arm, Dan walks him into the house. "Thank you, Dan." I take off Leonard's coat and push some hair away from his eyes.

We eat dinner in a silence that aches. Then, after I've washed him and put him to bed, I sit down to knit. The needles are silver and cold. I take the paper cover off the wool, find one end of it, and try again and again to make the first stitch. I am listening to ③ music by Beethoven, and it is nearly halfway through before I have finished the first row of ④ stitches. My fingers hurt, and they won't do what I tell them.

Leonard and I met at a concert in Auckland. He was tall, with blond hair then. I can still see him walking towards my seat. He took off the soft blue scarf that was the ④ same color as his eyes, and my heart gave a little jump. We talked over supper, and I found out where he lived and what he did. "I'm an eye doctor," he said, "just beginning. No money, but I never miss concerts." I made our first date while we were walking out of the concert building. In those days men always did the asking, not girls. I don't know if ⑤ Leonard was surprised at my asking him or not. He never said anything.

On the days when Leonard goes to the day-care center, I knit. I plan to finish the scarf for our fifty-third wedding anniversary. The scarf is almost finished, and when I hold it to the light, diamonds shine through. I shake the wool, drop a stitch, try to find it again. Was I more in love with Leonard than he was with me? I have so many questions ... and I cannot ask any of them now.

出典 Jennifer Bassett, ed. *Stories from the Heart*. Oxford: Oxford University Press, 2018
(一部改変)

<注>

crooked : 曲がった

Beethoven : ベートーベン (ドイツの作曲家)

Auckland : オークランド (ニュージーランドの都市)

問題

問 1 下線部①はどのような理由のためか、日本語で具体的に述べなさい。

問 2 下線部②を日本語に訳しなさい。

問 3 下線部③を日本語に訳しなさい。

問 4 下線部④を日本語に訳しなさい。

問 5 下線部⑤を日本語に訳しなさい。

2025年度 一般選抜1期 2科目型（1月25日）

数学Ⅰ・A

※問題は次のページです。

注意 1 : 問題は全部で 3 題, 解答用紙は 3 枚ある。問題 1 の解答は **No. 1**, 問題 2 の解答は **No. 2**, 問題 3 の解答は **No. 3** の解答用紙に記入すること。

注意 2 : 解答にあたっては, 最終的な答えだけでなく, その詳しい説明と計算過程についても必ず「解答欄」に書くこと。

注意 3 : 作図を要する問題の解答にあたっては, 定規, コンパス, 分度器等の道具を使用しないこと。

注意 4 : 円周率を用いる場合には π を用い, 3.14 などの近似値に置き換えないこと。

問題 1

座標平面に次の 3 点をとる。

$$F = (0, d) \quad \text{ただし, } d > 0$$

$$M = (x, y) \quad \text{ただし, } y > 0$$

$$A = (x, 0)$$

このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) $\triangle AFM$ の辺 MF の長さを x, y, d を用いて示せ。
- (2) 点 F を固定し, 点 M が頂点となるような二等辺三角形 AFM を複数作図すると, 点 M の集合は放物線になることを示せ。
- (3) 放物線の頂点の座標を d を用いて示せ。

問題 2

命題とその対偶の真偽が一致することを用いて, 整数 n に関する次の命題を証明せよ。

命題「 n^2 が偶数であれば, n は偶数である。」

問題 3

次のデータは, 15 人の小テストの結果である。このとき, 次の問いに答えよ。

7 6 2 9 1 8 6 5 5 7 3 7 6 4 9

- (1) 最小値を求めよ。
- (2) 最大値を求めよ。
- (3) 中央値を求めよ。
- (4) 第 1 四分位数を求めよ。
- (5) 第 3 四分位数を求めよ。
- (6) (1) ~ (5) を用いて箱ひげ図をかけ。